

国語 科 1 年 現代の国語 年間授業計画 (シラバス)				
科目名	現代の国語	対象	スポーツ コース	単位数 2 単位
教科書	「精選現代の国語」 出版社 東京書籍			
副教材	「精選現代の国語 学習課題ノート」 (東京書籍) , 「新総合 図説国語」 (東京書籍) , 「品詞別 頻出漢字マスター 3000」 (尚文出版) , 「新版三訂 ニューエイジ現代文 基礎1」 (第一学習社)			

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
--

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとする。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%、思考・判断・表現 35%、主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能)，b (思考・判断・表現)，c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス 基礎学力到達度テスト 概観 【基礎学力到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・「基礎学力到達度テスト」の問題構成や内容について理解し，過去問題に取り組む。 ・入学前教材を提出する。			○	2
	○ 桜に関する作品を読み比べる「随筆」	・作品を読み，日本人の桜に対する考え方に想いを巡らす。(予習復習体験学習)	○	○	○	3
5	問題集「ニューエイジ基礎1」	・問題集の利用方法を理解し，取り組む。①			○	1
	【1学期中間考査】 基礎学力到達度テスト復習，入学前・5月連休課題					1
6	1 自己と他者 「まだ知らない自分に 出会う」 ○ 〈評論の読み方〉 P.18～21	・自己の体験に照らしながら評論を読み，読書や対話の持つ創造性について考える。 ・評論の構造や読み方のポイントを理解する。	○	○	○	4
	2 認識を深める 「水の東西」 ○ 〈発想を広げて課題を見つける〉 P.57～64	・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて，日本文化の特質について理解を深める。 ・発想を広げてアイデアを整理し，的確に伝える方法を知る。	○	○	○	4
	【1学期期末考査】 「まだ知らない自分に会う」「水の東西」，5～6月課題					1
	問題集「ニューエイジ基礎1」	・問題集に取り組む。⑨				1
8	【学力考査】 (スタディーサポート)					1
9	3 言葉と社会 「時間と自由の関係について」	・時間と自由の関係についての，筆者の主張を的確に読み取り，必要に応じてその内容を要約する。	○	○	○	6
	○ 〈グラフや写真の読み取り方〉	・グラフや写真の読み取り方を学び，そこから自分の意見をまとめる。(入試問題を利用)			○	4
	【2学期中間考査】 「時間と自由の関係について」，夏期休暇課題，9月課題					1
	○ 故事成語「推敲」	・評論「白」の導入として，言語文化のテキストと関連させて理解する。	○	○	○	3
	5 世界を広げる 「白」 ○ 人間の境界	・「白」に表される，情報に対する意識についての筆者の考えを，独自の表現に注意して読み取る。 ・読んだ感想をレポートにまとめる。	○	○	○	6
12	【2学期期末考査】 「白」(「推敲」を合わせた融合問題)，10～11月課題					1
1	4 ともに生きる 「共鳴し引き出される力」	・紹介されている体験談を踏まえて，「能力」に関する筆者の考えを読み取る。	○	○	○	6

2	○ 引用の方法				2
	基礎学力到達度テスト問題	・問題演習をとおり、1年間の振り返りを行う。 (「基礎学力到達度テスト」過去問題を使用)		○	3
3	【3学期期末考査】	「共鳴し引き出される力」，冬期休暇・1～2月課題			1

※学習状況により，進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年 現代の国語 年間授業計画 (シラバス)				
科目名	現代の国語	対象	進学	コース
教科書	「精選現代の国語」 出版社 東京書籍			
副教材	「精選現代の国語 学習課題ノート」 (東京書籍) , 「新総合 図説国語」 (東京書籍) , 「品詞別 頻出漢字マスター 3000」 (尚文出版) , 「新版三訂 ニューエイジ現代文 基礎1」 (第一学習社)			

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。

- ① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
- ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとする。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%、思考・判断・表現 35%、主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能）、b（思考・判断・表現）、c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス 基礎学力到達度テスト 概観 【基礎学力到達度テスト】 ○ 桜に関する作品を読み 比べる「随筆」	<ul style="list-style-type: none"> ・高校での学習や目標について理解する。 ・「基礎学力到達度テスト」の問題構成や内容について理解し、過去問題に取り組む。 ・入学前教材を提出する。 ・作品を読み、日本人の桜に対する考え方に想いを巡らす。（予習復習体験学習） 			○	2
	○ 桜に関する作品を読み 比べる「随筆」	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を読み、日本人の桜に対する考え方に想いを巡らす。（予習復習体験学習） 	○	○	○	3
5	問題集「ニューエイジ基礎1」 【1学期中間考査】 基礎学力到達度テスト復習，入学前・5月連休課題	<ul style="list-style-type: none"> ・問題集の利用方法を理解し，取り組む。① 			○	1
	【1学期中間考査】 基礎学力到達度テスト復習，入学前・5月連休課題					1
6	1 自己と他者 「まだ知らない自分に 出会う」 ○ 〈評論の読み方〉 P.18～21	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の体験に照らしながら評論を読み，読書や対話の持つ創造性について考える。 ・評論の構造や読み方のポイントを理解する。 	○	○	○	4
	○ 〈評論の読み方〉 P.18～21	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の構造や読み方のポイントを理解する。 				1
	2 認識を深める 「水の東西」 ○ 〈発想を広げて課題を見つ ける〉 P.57～64	<ul style="list-style-type: none"> ・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて，日本文化の特質について理解を深める。 ・発想を広げてアイデアを整理し，的確に伝える方法を知る。 	○	○	○	4
	○ 〈発想を広げて課題を見つ ける〉 P.57～64	<ul style="list-style-type: none"> ・発想を広げてアイデアを整理し，的確に伝える方法を知る。 				1
	【1学期期末考査】 「まだ知らない自分に会う」「水の東西」，5～6月課題					1
7	問題集「ニューエイジ基礎1」	<ul style="list-style-type: none"> ・問題集に取り組む。⑨ 				1
8	【学力考査】（スタディーサポート）					1
9	3 言葉と社会 「時間と自由の関係に ついて」 ○ 〈グラフや写真の読み取 り方〉	<ul style="list-style-type: none"> ・時間と自由の関係についての，筆者の主張を的確に読み取り，必要に応じてその内容を要約する。 ・グラフや写真の読み取り方を学び，そこから自分の意見をまとめる。（入試問題を利用） 	○	○	○	6
	○ 〈グラフや写真の読み取 り方〉	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフや写真の読み取り方を学び，そこから自分の意見をまとめる。（入試問題を利用） 			○	4
	【2学期中間考査】 「時間と自由の関係について」，夏期休暇課題，9月課題					1
	○ 故事成語「推敲」	<ul style="list-style-type: none"> ・評論「白」の導入として，言語文化のテキストと関連させて理解する。 	○	○	○	3
	5 世界を広げる 「白」 ○ 人間の境界	<ul style="list-style-type: none"> ・「白」に表される，情報に対する意識についての筆者の考えを，独自の表現に注意して読み取る。 ・読んだ感想をレポートにまとめる。 	○	○	○	6
	○ 人間の境界	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだ感想をレポートにまとめる。 			○	5
12	【2学期期末考査】 「白」（「推敲」を合わせた融合問題），10～11月課題					1
1	4 ともに生きる 「共鳴し引き出される力」	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介されている体験談を踏まえて，「能力」に関する筆者の考えを読み取る。 	○	○	○	6

2	○ 引用の方法				2
	基礎学力到達度テスト問題	・問題演習をとおり、1年間の振り返りを行う。 （「基礎学力到達度テスト」過去問題を使用）		○	3
3	【3学期期末考査】	「共鳴し引き出される力」、冬期休暇・1～2月課題			1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年		現代の国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	現代の国語	対象	特進	コース	単位数 2 単位
教科書	「精選現代の国語」 出版社 東京書籍				
副教材	「精選現代の国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター 3000」(尚文出版), 「基礎現代文」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
--

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとする。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能）、b（思考・判断・表現）、c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス 基礎学力到達度テスト 概観 【基礎学力到達度テスト】 ○ 桜に関する作品を読み 比べる「随筆」	<ul style="list-style-type: none"> ・高校での学習や目標について理解する。 ・「基礎学力到達度テスト」の問題構成や内容について理解し、過去問題に取り組む。 ・入学前教材を提出する。 ・作品を読み、日本人の桜に対する考え方に想いを巡らす。（予習復習体験学習） 			○	2
	○ 桜に関する作品を読み 比べる「随筆」	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を読み、日本人の桜に対する考え方に想いを巡らす。（予習復習体験学習） 	○	○	○	3
5	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題集の利用方法を理解し、取り組む。 			○	1
	【1学期中間考査】 基礎学力到達度テスト復習，入学前・5月連休課題					1
6	1 自己と他者 「まだ知らない自分に 出会う」 ○ 〈評論の読み方〉 P.18～21	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の体験に照らしながら評論を読み、読書や対話の持つ創造性について考える。 ・評論の構造や読み方のポイントを理解する。 	○	○	○	4
	2 認識を深める 「水の東西」 ○ 〈発想を広げて課題を見つ ける〉 P.57～64	<ul style="list-style-type: none"> ・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。 ・発想を広げてアイデアを整理し、的確に伝える方法を知る。 	○	○	○	4
	○ 〈発想を広げて課題を見つ ける〉 P.57～64	<ul style="list-style-type: none"> ・発想を広げてアイデアを整理し、的確に伝える方法を知る。 				1
7	【1学期期末考査】 「まだ知らない自分に出会う」「水の東西」，5～6月課題					1
	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・問題集に取り組む。 				1
	【学力考査】（スタディーサポート）					1
8 9	3 言葉と社会 「時間と自由の関係に ついて」 ○ 〈グラフや写真の読み取り 方〉	<ul style="list-style-type: none"> ・時間と自由の関係についての、筆者の主張を的確に読み取り、必要に応じてその内容を要約する。 ・グラフや写真の読み取り方を学び、そこから自分の意見をまとめる。（入試問題を利用） 	○	○	○	6
	○ 〈グラフや写真の読み取り 方〉	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフや写真の読み取り方を学び、そこから自分の意見をまとめる。（入試問題を利用） 			○	4
	【2学期中間考査】 「時間と自由の関係について」，夏期休暇課題，9月課題					1

	○ 故事成語「推敲」	<ul style="list-style-type: none"> ・評論「白」の導入として、言語文化のテキストと関連させて理解する。 	○	○	○	3
	5 世界を広げる 「白」 ○ 人間の境界	<ul style="list-style-type: none"> ・「白」に表される、情報に対する意識についての筆者の考えを、独自の表現に注意して読み取る。 ・読んだ感想をレポートにまとめる。 	○	○	○	6
	○ 人間の境界	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだ感想をレポートにまとめる。 			○	5
12	【2学期期末考査】 「白」（「推敲」を合わせた融合問題），10～11月課題					1
1	4 ともに生きる 「共鳴し引き出される力」	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介されている体験談を踏まえて、「能力」に関する筆者の考えを読み取る。 	○	○	○	6

2	○ 引用の方法				2
	基礎学力到達度テスト問題	・問題演習をとおり、1年間の振り返りを行う。 （「基礎学力到達度テスト」過去問題を使用）		○	3
3	【3学期期末考査】	「共鳴し引き出される力」、冬期休暇・1～2月課題			1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年		言語文化		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	言語文化	対象	スポーツ	コース	単位数 3 単位
教科書	「精選言語文化」 出版社 東京書籍				
副教材	「精選言語文化 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」(数研出版), 「新版二訂 ニューエイジ古典 基礎1」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたり読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%、思考・判断・表現 35%、主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能），b（思考・判断・表現），c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス, 基礎学力到達度テスト 概観	・高校での学習や目標について理解する。 ・入学前課題を用いて、問題構成や内容を理解する。 (過去問題への取り組み)			○ ○	1
	【基礎学力到達度テスト】 ⑤ 桜に関する作品読み比べ 「和歌・短歌」「詩」	・多様な形式の作品を読み、日本文化における桜の ありようを探る。 ・桜についての創作活動を行う。	○	○	○	5
5	1 説話：宇治拾遺物語 「児のそら寝」	・「歴史的仮名遣い」の復習，ポイントを押さえた 学習の仕方を学ぶ。(予習復習体験学習)	○	○	○	3
	【1学期中間考査】 桜の「和歌・短歌・詩・随想」，基礎学力到達度テスト復習					1
6	1 「児のそら寝」 ○ 用言（動詞）の学習	・説話の面白さを味わいながら，復習につなげる。 ・「新 要説文語文法」を用いて基本を押さえ， 「児のそら寝」を利用した演習を行う。	○	○	○	4
	② 小説 I 「羅生門」	・5W1Hを押さえつつ，極限状態にある主人公 の心情の変化を読み取り，主題について考える。	○	○	○	5 6
	【1学期期末考査】 「児のそら寝」「羅生門」，6月課題					1
	7 問題集「ニューエイジ基礎1」	・問題集の利用方法を理解し，取り組む。1	○	○	○	1
8	【学力考査】（スタディーサポート）					1
9	○ 用言（形容詞，形容動詞）	・「新 要説文語文法」を用いて基本を押さえる。	○	○	○	1
	3 歌物語：伊勢物語 「筒井筒」 ○ 〈古文の窓3〉P.152 「恋愛と結婚」	・物語の面白さを味わい用言の総復習を行う。 ・和歌の修辞技巧を押さえ，解釈する。 ・平安貴族の生活などの古典常識を理解する。				5
	(1) 格言 (2) 寓話 「虎借威」	・格言を用いて訓読の決まりを復習する。 ・話の展開を読み取り，寓話に込められた意図に ついて考えるとともに故事成語に興味を持つ。				4 5
	【2学期中間考査】 「筒井筒」，「格言」，「虎借威」，夏期休暇・9月課題					1
10	4 日記文学：土佐日記 「馬のはなむけ」 「帰京」	・かな日記文学成立の文学的意義を意識しながら， 内容の解釈を深める。 ・「助動詞の識別」「係結びの消去」も学ぶ。 ・帰宅時の様子を読み取りながら，そこに表現され た生々しい感情を味わい興味を深める。	○	○	○	6 6
	11 ○ 再読文字 ○ 漢文演習 「ニューエイジ古典 基礎1」	・「係助詞の逆接用法」「和歌の解釈」も学ぶ。 ・教科書や副教材を用い再読文字を体系的に学ぶ。 ・1.3を教材とし，漢文の演習への導入を図る。 ・「於」の識別に触れ「助字・置き字」導入を行う。 ・「ニューエイジ古典 基礎1」P.34～39の否定・ 疑問・反語を『漢文必携』も用い，概観する。				4 2 1

	(3) 絶句と律詩 「鹿柴」「涼州詞」	・漢詩の基本的事項を押さえながら、情景や心情を読み取る。中国の歴史的背景にも興味を持つ。				3
12	【2学期期末考査】 「馬のはなむけ」「帰京」、再読文字、漢文演習教材 「鹿柴」「涼州詞」、10～11月課題					1
1	6 作り物語：竹取物語 「天の羽衣」後半部分	・親しみのある作品を古典教材として味わいながら、敬語の意味・種類を理解し、覚える。	○	○	○	6
	「天の羽衣」後半部分の続き	・敬意の方向について学び、理解する。				4
2	④ 小説：鏡 基礎学力到達度テスト問題	・「鏡の中の像」を巡り、特有の語り口で書かれた作品を読み「自己」について考える。 ・問題演習をとおし、1年間の振り返りを行う。 (「基礎学力到達度テスト」過去問題を使用)			○	6
						3
3	【3学期期末考査】 「天の羽衣」、冬期休暇・1～2月課題					1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年 言語文化 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	言語文化	対象	進学	コース	単位数 2 単位
教科書	「精選言語文化」 出版社 東京書籍				
副教材	「精選言語文化 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「漢文必携 五訂版」(桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセレクション 古文単語 325 改訂版」(尚文出版), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」(数研出版), 「新版二訂 ニューエイジ古典 基礎1」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたり読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%、思考・判断・表現 35%、主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能），b（思考・判断・表現），c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス, 基礎学力到達度テスト 概観	・高校での学習や目標について理解する。 ・入学前課題を用いて、問題構成や内容を理解する。 (過去問題への取り組み)			○ ○	1
	【基礎学力到達度テスト】 ⑤ 桜に関する作品読み比べ 「和歌・短歌」「詩」	・多様な形式の作品を読み、日本文化における桜の ありようを探る。 ・桜についての創作活動を行う。	○	○	○	4
5	1 説話：宇治拾遺物語 「児のそら寝」	・「歴史的仮名遣い」の復習，ポイントを押さえた 学習の仕方を学ぶ。（予習復習体験学習）	○	○	○	1
	【1学期中間考査】 桜の「和歌・短歌・詩・随想」，基礎学力到達度テスト復習					1
6	1 「児のそら寝」 ○ 用言（動詞）の学習	・説話の面白さを味わいながら，復習につなげる。 ・「新 要説文語文法」を用いて基本を押さえ， 「児のそら寝」を利用した演習を行う。	○	○	○	2
	② 小説 I 「羅生門」	・5W1Hを押さえつつ，極限状態にある主人公 の心情の変化を読み取り，主題について考える。	○	○	○	4
	【1学期期末考査】 「児のそら寝」「羅生門」，6月課題					1
	7 問題集「ニューエイジ基礎1」	・問題集の利用方法を理解し，取り組む。1	○	○	○	1
7	夏期学習会 「ニューエイジ古典 基礎1」					
8	【学力考査】（スタディーサポート）					1
9	○ 用言（形容詞，形容動詞）	・「新 要説文語文法」を用いて基本を押さえる。	○	○	○	1
	3 歌物語：伊勢物語 「筒井筒」	・物語の面白さを味わい用言の総復習を行う。 ・和歌の修辞技巧を押さえ，解釈する。				4
	○ 〈古文の窓3〉P.152 「恋愛と結婚」	・平安貴族の生活などの古典常識を理解する。				
	(1) 格言 (2) 寓話 「虎借威」	・格言を用いて訓読の決まりを復習する。 ・話の展開を読み取り，寓話に込められた意図に ついて考えるとともに故事成語に興味を持つ。				2 4
	【2学期中間考査】 「筒井筒」，「格言」，「虎借威」，夏期休暇・9月課題					1
10	4 日記文学：土佐日記 「馬のはなむけ」	・かな日記文学成立の文学的意義を意識しながら， 内容の解釈を深める。 ・「助動詞の識別」「係結びの消去」も学ぶ。	○	○	○	4
	「帰京」	・帰宅時の様子を読み取りながら，そこに表現され た生々しい感情を味わい興味を深める。				4
11	○ 再読文字	・「係助詞の逆接用法」「和歌の解釈」も学ぶ。 ・教科書や副教材を用い再読文字を体系的に学ぶ。				2

	○ 漢文演習 「ニューエイジ古典 基礎1」 (3) 絶句と律詩 「鹿柴」 「涼州詞」	<ul style="list-style-type: none"> ・13を教材とし、漢文の演習への導入を図る。 ・「於」の識別に触れ「助字・置き字」導入を行う。 ・「ニューエイジ古典 基礎1」P.34～39の否定・疑問・反語を『漢文必携』も用い、概観する。 ・漢詩の基本的事項を押さえながら、情景や心情を読み取る。中国の歴史的背景にも興味を持つ。 				2 1 2
12	【2学期期末考査】 「馬のはなむけ」 「帰京」, 再読文字, 漢文演習教材 「鹿柴」 「涼州詞」, 10～11月課題					1
	冬期学習会 「ニューエイジ古典 基礎1」				○	
1	6 作り物語：竹取物語 「天の羽衣」後半部分	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみのある作品を古典教材として味わいながら、敬語の意味・種類を理解し、覚える。 	○	○	○	4
	「天の羽衣」後半部分の続き	<ul style="list-style-type: none"> ・敬意の方向について学び、理解する。 				2
2	④ 小説：鏡 基礎学力到達度テスト問題	<ul style="list-style-type: none"> ・「鏡の中の像」を巡り、特有の語り口で書かれた作品を読み「自己」について考える。 ・問題演習をとおり、1年間の振り返りを行う。（「基礎学力到達度テスト」過去問題を使用） 			○	4 3
3	【3学期期末考査】 「天の羽衣」, 冬期休暇・1～2月課題					1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年		言語文化		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	言語文化	対象	特進	コース	単位数 3 単位
教科書	「精選言語文化」 出版社 東京書籍				
副教材	「精選言語文化 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「漢文必携 五訂版」(桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセレクション 古文単語 325 改訂版」(尚文出版), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」(数研出版), 「三訂版 プロGRESS古文総演習 基本編」(いっぴな書店), 「三訂版 プロGRESS漢文総演習 基本編」(いっぴな書店)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたり読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能），b（思考・判断・表現），c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス, 基礎学力到達度テスト 概観	・高校での学習や目標について理解する。 ・入学前課題を用いて、問題構成や内容を理解する。 (過去問題への取り組み)			○	1
	【基礎学力到達度テスト】 ⑤ 桜に関する作品読み比べ 「和歌・短歌」「詩」	・多様な形式の作品を読み、日本文化における桜のありようを探る。 ・桜についての創作活動を行う。	○	○	○	4
5	1 説話：宇治拾遺物語 「児のそら寝」	・「歴史的仮名遣い」の復習，ポイントを押さえた学習の仕方を学ぶ。（予習復習体験学習）	○	○	○	1
	問題演習		○	○	○	3
【1学期中間考査】 桜の「和歌・短歌・詩・随想」，基礎学力到達度テスト復習						1
6	1 「児のそら寝」 ○ 用言（動詞）の学習	・説話の面白さを味わいながら，復習につなげる。 ・「新 要説文語文法」を用いて基本を押さえ，「児のそら寝」を利用した演習を行う。	○	○	○	2
	② 小説 I 「羅生門」	・5W1Hを押さえつつ，極限状態にある主人公の心情の変化を読み取り，主題について考える。	○	○	○	4
	問題演習		○	○	○	5
	【1学期期末考査】 「児のそら寝」「羅生門」，6月課題					
7	問題演習		○	○	○	1
7	夏期学習会					○
8	【学力考査】（スタディーサポート）					1
9	○ 用言（形容詞，形容動詞）	・「新 要説文語文法」を用いて基本を押さえる。	○	○	○	1
	3 歌物語：伊勢物語 「筒井筒」 ○ 〈古文の窓3〉P.152 「恋愛と結婚」	・物語の面白さを味わい用言の総復習を行う。 ・和歌の修辞技巧を押さえ，解釈する。 ・平安貴族の生活などの古典常識を理解する。				4
	(1) 格言	・格言を用いて訓読の決まりを復習しする。				2
	(2) 寓話 「虎借威」	・話の展開を読み取り，寓話に込められた意図について考えるとともに故事成語に興味を持つ。				4
問題演習						5
【2学期中間考査】 「筒井筒」，「格言」，「虎借威」，夏期休暇・9月課題						1

10	4	日記文学：土佐日記 「馬のはなむけ」 「帰京」	<ul style="list-style-type: none"> ・かな日記文学成立の文学的意義を意識しながら、内容の解釈を深める。 ・「助動詞の識別」「係結びの消去」も学ぶ。 ・帰宅時の様子を読み取りながら、そこに表現された生々しい感情を味わい興味を深める。 ・「係助詞の逆接用法」「和歌の解釈」も学ぶ。 	○	○	○	4
	11	○ 再読文字 ○ 漢文演習 (3) 絶句と律詩 「鹿柴」「涼州詞」 問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や副教材を用い再読文字を体系的に学ぶ。 ・問題集を教材とし、漢文の演習への導入を図る。 ・「於」の識別に触れ「助字・置き字」導入を行う。 ・「否定・疑問・反語を『漢文必携』も用い、概観する。 ・漢詩の基本的事項を押さえながら、情景や心情を読み取る。中国の歴史的背景にも興味を持つ。 				4 2 2 1 2
12		【2学期期末考査】 「馬のはなむけ」「帰京」、再読文字、漢文演習教材 「鹿柴」「涼州詞」、10～11月課題					7 1
1	6	作り物語：竹取物語 「天の羽衣」後半部分 問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみのある作品を古典教材として味わいながら、敬語の意味・種類を理解し、覚える。 	○	○	○	4
	2	「天の羽衣」後半部分の続き ④ 小説：鏡 基礎学力到達度テスト問題 問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・敬意の方向について学び、理解する。 ・「鏡の中の像」を巡り、特有の語り口で書かれた作品を読み「自己」について考える。 ・問題演習をとおり、1年間の振り返りを行う。（「基礎学力到達度テスト」過去問題を使用） 	○	○	○	2 4 3 5
3		【3学期期末考査】 「天の羽衣」、冬期休暇・1～2月課題					1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		論理国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	論理国語	対象	スポーツ	コース	単位数 2 単位
教科書	精選論理国語		出版社 東京書籍		
副教材	「精選論理国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「新装三訂ニューエイジ現代文 必修2」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点	時間数
---	------	-------------	-------	-----

			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・論理国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「ミロのヴィーナス」の予習をする。			○	1
	1 発見への誘い 「ミロのヴィーナス」	・表現の特徴に注意して筆者の主張を的確に捉える。 ・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。	○	○	○	6
5	1 発見への誘い 「いつもそばには本があった」	・読書の意義について筆者の主張を読み取り、自分の読書体験を振り返る。	○	○	○	3
	【1学期中間考査】 「ミロのヴィーナス」, 「いつもそばには本があった」, 5月連休課題					1
6	5 社会を捉え直す 「消費されるスポーツ」	・筆者の提示する問題を読み取って整理し、メディアとスポーツの関係について理解を深める。 ・スポーツについて考えたことをまとめる。	○	○	○	7
	2 言語と認識 「科学的『発見』とは」	・本文中の二つの課題を迫体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。	○	○	○	5
7	【1学期期末考査】 「消費されるスポーツ」, 「科学的『発見』とは」, 6月提出課題					1
8	【第1回学力考査】 (スタディーサポート)					1
9	2 言語と認識 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、根拠を確かめながら筆者の主張を捉える。 ・具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。	○	○	○	7
	4 学問のまなざし 「『環境』とは何か」	・「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し、環境について理解を深める。	○	○	○	6
10	【2学期中間考査】 「相手依存の自己規定」, 「『環境』とは何か」, 10月提出課題					1

11	6	イメージを読む 「日本人の美意識」	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画を参考にして評論を読み，構成・展開・要旨を的確に理解する。 ・図を適切に参照して本文中の対比を捉え，日本と西欧の美意識の違いを理解する。 	○	○	○	6
	2	人間を見つめる 「メディアの変容」	<ul style="list-style-type: none"> ・挙げられている事例と筆者の分析の關係に注意して読み，人間關係の在り方について考えを深める。 	○	○	○	4
【2学期期末考査】			「日本人の美意識」，「メディアの変容」，11月提出課題				1
1 2 3	5	社会を捉え直す 「『である』ことと 『する』こと」	<ul style="list-style-type: none"> ・社会と人間の在り方を主題とする評論を読み，自己の価値観と照らし合わせて考える。 ・例示と意見の關係を整理して主張を捉え，変化する社会における人間の在り方について考える。 	○	○	○	1 1
【3学期期末考査】			「『である』ことと『する』こと」，2月提出課題				1

※学習状況により，進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		論理国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	論理国語	対象	進学 (文系)	コース	単位数 2 単位
教科書	精選論理国語		出版社 東京書籍		
副教材	「精選論理国語 学習課題ノート」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」 (尚文出版), 「新装三訂ニューエイジ現代文 必修2」 (第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点	時
---	------	-------------	-------	---

			a	b	c	問数
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習	・高校での学習や目標について理解する。 ・論理国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「ミロのヴィーナス」の予習をする。			○	2
	【基礎学力 到達度テスト】 ①発見への誘い 「ミロのヴィーナス」	・表現の特徴に注意して筆者の主張を的確に捉える。 ・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。	○	○	○	6
5	コラム 「論理の力を鍛えよう」	・書かれている内容を理解し、論理的に考えることの意義を知る。	○	○	○	2
	【1学期中間考査】 「ミロのヴィーナス」, 5月連休課題					1
6	③人間を見つめる 「分人とは何か」	・現代の人間関係の在り方を論じた評論を読み、自分の考えを深める。 ・提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。	○	○	○	6
	②言語と認識 「科学的『発見』とは」	・本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。	○	○	○	7
7	【1学期期末考査】 「分人とは何か」, 「科学的『発見』とは」, 6月提出課題					1
	【第1回学力考査】 (スタディーサポート)					1
9	②言語と認識 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、根拠を確かめながら筆者の主張を捉える。 ・具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。	○	○	○	7
	④学問のまなざし 「『環境』とは何か」	・「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し、環境について理解を深める。	○	○	○	6
10	【2学期中間考査】 「相手依存の自己規定」, 「『環境』とは何か」, 10月提出課題					1
	⑥イメージを読む 「日本人の美意識」	・絵画を参考にして評論を読み、構成・展開・要旨を的確に理解する。 ・図を適切に参照して本文中の対比を捉え、日本と西欧の美意識の違いを理解する。	○	○	○	7

	論理の力 「論理とは何か」	・書かれている内容を理解し、「論理的」とはどういうことかを学ぶ。	○	○	○	4
12	【2学期期末考査】 「日本人の美意識」, 11月提出課題					1
1 2 3	5社会を捉え直す 「『である』ことと 『する』こと」	・社会と人間の在り方を主題とする評論を読み, 自己の価値観と照らし合わせて考える。 ・例示と意見の関係を整理して主張を捉え, 変化する社会における人間の在り方について考える。	○	○	○	11
	【3学期期末考査】 「『である』ことと『する』こと」, 2月提出課題					1

※学習状況により, 進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		論理国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	論理国語	対象	進学 (理系)	コース	単位数 1 単位
教科書	精選論理国語		出版社 東京書籍		
副教材	「精選論理国語 学習課題ノート」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」 (尚文出版), 「新装三訂ニューエイジ現代文 必修2」 (第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点	時間数
---	------	-------------	-------	-----

			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・論理国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「ミロのヴィーナス」の予習をする。			○	2
5	1 発見への誘い 「ミロのヴィーナス」	・表現の特徴に注意して筆者の主張を的確に捉える。 ・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。	○	○	○	5
【1学期中間考査】 「ミロのヴィーナス」, 5月連休課題						
6	3 人間を見つめる 「分人とは何か」	・現代の人間関係の在り方を論じた評論を読み、自分の考えを深める。 ・提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。	○	○	○	5
7	【1学期期末考査】 「分人とは何か」, 6月提出課題					1
8	【第1回学力考査】 (スタディーサポート)					1
9	2 言語と認識 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、根拠を確かめながら筆者の主張を捉える。 ・具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。	○	○	○	5
10	【2学期中間考査】 「相手依存の自己規定」, 10月提出課題					1
11	6 イメージを読む 「日本人の美意識」	・絵画を参考にして評論を読み、構成・展開・要旨を的確に理解する。 ・図を適切に参照して本文中の対比を捉え、日本と西欧の美意識の違いを理解する。	○	○	○	5
12	【2学期期末考査】 「日本人の美意識」, 11月提出課題					1
1						
2	5 社会を捉え直す 「『である』ことと『する』こと」	・社会と人間の在り方を主題とする評論を読み、自己の価値観と照らし合わせて考える。 ・例示と意見の関係を整理して主張を捉え、変化する社会における人間の在り方について考える。	○	○	○	5
3	【3学期期末考査】 「『である』ことと『する』こと」, 2月提出課題					1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		論理国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	論理国語	対象	特進 (文系)	コース	単位数 2 単位
教科書	精選論理国語		出版社 東京書籍		
副教材	「精選論理国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「錬成現代文2プラス 大学入学共通テスト対策版」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評 価 の 観 点			時 間 数
			a	b	c	
4	● ガイダンス ● 予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・ 高校での学習や目標について理解する。 ・ 論理国語の予習復習について具体的に学習する。 ・ 「ミロのヴィーナス」の予習をする。			○	2
	1 発見への誘い 「ミロのヴィーナス」	・ 表現の特徴に注意して筆者の主張を的確に捉える。 ・ 具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。	○	○	○	6
5	5月連休課題				○	
	コラム 「論理の力を鍛えよう」	・ 書かれている内容を理解し、論理的に考えることの意義を知る。	○	○	○	2
【1学期中間考査】 「ミロのヴィーナス」					1	
6	3 人間を見つめる 「分人とは何か」	・ 現代の人間関係の在り方を論じた評論を読み、自分の考えを深める。 ・ 提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。	○	○	○	6
	2 言語と認識 「科学的『発見』とは」	・ 本文中の二つの課題を迫体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。	○	○	○	7
6月提出課題				○		
7	【1学期期末考査】 「分人とは何か」, 「科学的『発見』とは」					1
	夏期休暇課題				○	
8	【第1回学力考査】					1
9	2 言語と認識 「相手依存の自己規定」	・ 評論を読み、根拠を確かめながら筆者の主張を捉える。 ・ 具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。	○	○	○	7
	4 学問のまなざし 「『環境』とは何か」	・ 「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し、環境について理解を深める。	○	○	○	6
10	10月提出課題				○	
	【2学期中間考査】 「相手依存の自己規定」, 「『環境』とは何か」					1
11	6 イメージを読む 「日本人の美意識」	・ 絵画を参考にして評論を読み、構成・展開・要旨を的確に理解する。 ・ 図を適切に参照して本文中の対比を捉え、日本と西欧の美意識の違いを理解する。	○	○	○	7
	論理の力 「論理とは何か」	・ 書かれている内容を理解し、「論理的」とはどういうことかを学ぶ。	○	○	○	4
11月提出課題				○		

12	【2学期期末考査】 「日本人の美意識」					1
	冬期休暇課題				○	
1	5 社会を捉え直す 「『である』ことと 『する』こと」	<ul style="list-style-type: none"> ・社会と人間の在り方を主題とする評論を読み、自己の価値観と照らし合わせて考える。 ・例示と意見の関係を整理して主張を捉え、変化する社会における人間の在り方について考える。 	○	○	○	1 1
2						
	2月提出課題				○	
3	【3学期期末考査】 「『である』ことと『する』こと」					1
	春期休暇課題				○	

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国 語 科 2 年		論理国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	論理国語	対象	特進 (理系)	コース	単位数 1 単位
教科書	精選論理国語		出版社 東京書籍		
副教材	「精選論理国語 学習課題ノート」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」 (尚文出版), 「錬成現代文2プラス 大学入学共通テスト対策版」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評 価 の 観 点	時 間 数
---	---------	-----------------------	-----------	-------

			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・論理国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「ミロのヴィーナス」の予習をする。			○	2
	1 発見への誘い 「ミロのヴィーナス」	・表現の特徴に注意して筆者の主張を的確に捉える。 ・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。	○	○	○	4
5	5月連休課題				○	
	コラム 「論理の力を鍛えよう」	・書かれている内容を理解し、論理的に考えることの意義を知る。	○	○	○	2
6	【1学期中間考査】 「ミロのヴィーナス」					1
	3 人間を見つめる 「分人とは何か」	・現代の人間関係の在り方を論じた評論を読み、自分の考えを深める。 ・提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。	○	○	○	4
	2 言語と認識 「科学的『発見』とは」	・本文中の二つの課題を迫体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。	○	○	○	2
7	6月提出課題				○	
	【1学期期末考査】 「分人とは何か」 , 「科学的『発見』とは」					1
8	夏期休暇課題				○	
	【第1回学力考査】					1
9	2 言語と認識 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、根拠を確かめながら筆者の主張を捉える。 ・具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。	○	○	○	5
	10月提出課題				○	
10	【2学期中間考査】 「相手依存の自己規定」					1
	6 イメージを読む 「日本人の美意識」	・絵画を参考にして評論を読み、構成・展開・要旨を的確に理解する。 ・図を適切に参照して本文中の対比を捉え、日本と西欧の美意識の違いを理解する。	○	○	○	5
	11月提出課題				○	
11	【2学期期末考査】 「日本人の美意識」					1
	冬期休暇課題				○	
12	5 社会を捉え直す 「『である』ことと『する』こと」	・社会と人間の在り方を主題とする評論を読み、自己の価値観と照らし合わせて考える。 ・例示と意見の関係を整理して主張を捉え、変化する社会における人間の在り方について考える。	○	○	○	5
	2月提出課題				○	

3	【3学期期末考査】 「『である』ことと『する』こと」				1
	春期休暇課題			○	

※学習状況により，進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		文学国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	文学国語	対象	スポーツ	コース	単位数 2 単位
教科書	文学国語 出版社 東京書籍				
副教材	「文学国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「新装三訂ニューエイジ現代文 必修2」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法, 及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点: a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・文学国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「光の窓」の予習をする。			○	2
5	1 随筆 「光の窓」	・筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。 ・自分の好きな絵を選び、その絵の魅力などを発表する。	○	○	○	10
【1学期中間考査】 「光の窓」, 5月連休課題						1
6	2 小説1 「山月記」	・小説に描かれた世界を味わい、そこに表された人間の在り方について考えを深める。 ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。 ・「山月記」を紹介する文(紹介新聞、ポップ、本の帯)を書く。	○	○	○	12
7	【1学期期末考査】 「山月記」, 6月提出課題					1
8	【第1回学力考査】 (スタディーサポート)					1
9	4 小説2 「山椒魚」	・登場人物の心情を理解しつつ、現代社会に生きる私たちが抱える問題について考える。	○	○	○	3
	5 詩歌 「硝子の駒—短歌抄」	・具体例として挙げられた短歌の表現の特質を理解し、時代の変化との関わりを考える。	○	○	○	5
10	7 評論2 「文学のふるさと」	・具体例と筆者の主張との関係に注意して評論を読み、文学のよりどころについて理解を深める。	○	○	○	4
【2学期中間考査】 「山椒魚」, 「硝子の駒—短歌抄」, 「文学のふるさと」, 10月提出課題						1
11	8 小説4 「鞆」	・物語の展開や状況の変化に注意して小説を読み、現代の社会や自らの生活を捉え直す。 ・寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。 ・客観的に分析評価して、「鞆」の書評を書く。	○	○	○	9
	5 詩歌 「永訣の朝」	・音読を通じてリズムや独特な表現を感じ取り、作者の思いや人生観を読み味わう。	○	○	○	2
12	【2学期期末考査】 「鞆」, 「永訣の朝」, 11月提出課題					1
1	6 小説3 「こころ」	・小説における場面展開や、人物の性格・心理の描写を読み取る。 ・人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありように	○	○	○	11

2		ついて考えを深める。				
3						
	【3学期期末考査】	「こころ」, 2月提出課題				1

※学習状況により, 進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		文学国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	文学国語	対象	進学 (文系)	コース	単位数 2 単位
教科書	文学国語 出版社 東京書籍				
副教材	「文学国語 学習課題ノート」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」 (尚文出版), 「新装三訂ニューエイジ現代文 必修2」 (第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法, 及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点: a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点	時間数
---	------	-------------	-------	-----

			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・文学国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「光の窓」の予習をする。			○	2
5	1随筆 「光の窓」	・筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。	○	○	○	6
	1随筆 「雨月物語」	・筆者の考え方の変化を捉え、『雨月物語』が筆者にどのような影響を与えたかを考える。	○	○	○	4
	【1学期中間考査】 「光の窓」, 5月連休課題					1
6	2小説1 「山月記」 文学への扉1 「変身ということ」	・小説に描かれた世界を味わい、そこに表された人間の在り方について考えを深める。 ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。 ・「変身」をテーマに描かれた小説について知るとともに、登場人物の心情を捉える。	○	○	○	1 1
7	【1学期期末考査】 「山月記」, 6月提出課題					1
8	【第1回学力考査】 (スタディーサポート)					1
9	5詩歌 「硝子の駒—短歌抄」	・具体例として挙げられた短歌の表現の特質を理解し、時代の変化との関わりを考える。	○	○	○	6
	7評論2 「文学のふるさと」	・具体例と筆者の主張との関係に注意して評論を読み、文学のよりどころについて理解を深める。	○	○	○	6
10	【2学期中間考査】 「硝子の駒—短歌抄」, 「文学のふるさと」, 10月提出課題					1
11	8小説4 「鞆」	・物語の展開や状況の変化に注意して小説を読み、現代の社会や自らの生活を捉え直す。 ・寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。	○	○	○	6
	5詩歌 「永訣の朝」	・音読を通じてリズムや独特な表現を感じ取り、作者の思いや人生観を読み味わう。	○	○	○	5
12	【2学期期末考査】 「鞆」, 「永訣の朝」, 11月提出課題					1
1						

2	6小説3 「こころ」	<ul style="list-style-type: none"> ・小説における場面展開や、人物の性格・心理の描写を読み取る。 ・人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。 	○	○	○	10
	文学への扉3 「襖という建具」	<ul style="list-style-type: none"> ・「こころ」に登場した「襖」が、作品中でどのような役割を果たしているのかを考える。 	○	○	○	1
3	【3学期期末考査】 「こころ」, 2月提出課題					1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		文学国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	文学国語	対象	進学 (理系)	コース	単位数 1 単位
教科書	文学国語 出版社 東京書籍				
副教材	「文学国語 学習課題ノート」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」 (尚文出版), 「新装三訂ニューエイジ現代文 必修2」 (第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法, 及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点: a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点	時間数
---	------	-------------	-------	-----

			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・文学国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「光の窓」の予習をする。			○	1
5	①随筆 「光の窓」	・筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。	○	○	○	3
	【1学期中間考査】 「光の窓」, 5月連休課題					1
6	②小説1 「山月記」	・小説に描かれた世界を味わい、そこに表された人間の在り方について考えを深める。 ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。	○	○	○	5
7	【1学期期末考査】 「山月記」, 6月提出課題					1
8	【第1回学力考査】 (スタディーサポート)					1
9	⑤詩歌 「硝子の駒—短歌抄」	・具体例として挙げられた短歌の表現の特質を理解し、時代の変化との関わりを考える。	○	○	○	5
10	【2学期中間考査】 「硝子の駒—短歌抄」, 10月提出課題					1
11	⑧小説4 「鞆」	・物語の展開や状況の変化に注意して小説を読み、現代の社会や自らの生活を捉え直す。 ・寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。	○	○	○	5
12	【2学期期末考査】 「鞆」, 11月提出課題					1
1	⑥小説3 「こころ」	・小説における場面展開や、人物の性格・心理の描写を読み取る。 ・人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。	○	○	○	5
2						
3	【3学期期末考査】 「こころ」, 2月提出課題					1

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		文学国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	文学国語	対象	特進 (文系)	コース	単位数 2 単位
教科書	文学国語 出版社 東京書籍				
副教材	「文学国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「錬成現代文2プラス 大学入学共通テスト対策版」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法, 及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点: a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評 価 の 観 点			時 間 数
			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・文学国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「光の窓」の予習をする。			○	2
	1随筆 「光の窓」	・筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。	○	○	○	6
5	5月連休課題				○	
	1随筆 「雨月物語」	・筆者の考え方の変化を捉え、『雨月物語』が筆者にどのような影響を与えたかを考える。	○	○	○	4
	【1学期中間考査】 「光の窓」					1
6	2小説1 「山月記」	・小説に描かれた世界を味わい、そこに表された人間の在り方について考えを深める。 ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。	○	○	○	1 1
	文学への扉1 「変身ということ」	・「変身」をテーマに描かれた小説について知るとともに、登場人物の心情を捉える。	○	○	○	1
	6月提出課題				○	
7	【1学期期末考査】 「山月記」					1
	夏期休暇課題				○	
8	【第1回学力考査】					1
9	5詩歌 「硝子の駒—短歌抄」	・具体例として挙げられた短歌の表現の特質を理解し、時代の変化との関わりを考える。	○	○	○	6
10	7評論2 「文学のふるさと」	・具体例と筆者の主張との関係に注意して評論を読み、文学のよりどころについて理解を深める。	○	○	○	6
11	10月提出課題				○	
	【2学期中間考査】 「硝子の駒—短歌抄」, 「文学のふるさと」					1
	8小説4 「鞆」	・物語の展開や状況の変化に注意して小説を読み、現代の社会や自らの生活を捉え直す。 ・寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。	○	○	○	6
11	5詩歌 「永訣の朝」	・音読を通じてリズムや独特な表現を感じ取り、作者の思いや人生観を読み味わう。	○	○	○	5
	11月提出課題				○	
12	【2学期期末考査】 「鞆」, 「永訣の朝」					1
	冬期休暇課題				○	

1	6	小説3 「こころ」	<ul style="list-style-type: none"> ・小説における場面展開や、人物の性格・心理の描写を読み取る。 ・人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。 	○	○	○	10
	2	文学への扉3 「襖という建具」	<ul style="list-style-type: none"> ・「こころ」に登場した「襖」が、作品中でどのような役割を果たしているのかを考える。 	○	○	○	1
2月提出課題						○	
3	【3学期期末考査】 「こころ」						1
	春期休暇課題				○		

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		文学国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	文学国語	対象	特進 (理系)	コース	単位数 1 単位
教科書	文学国語 出版社 東京書籍				
副教材	「文学国語 学習課題ノート」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」 (尚文出版), 「錬成現代文2プラス 大学入学共通テスト対策版」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法, 及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評 価 の 観 点			時 間 数
			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・文学国語の予習復習について具体的に学習する。 ・「光の窓」の予習をする。			○	2
	①随筆 「光の窓」	・筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。	○	○	○	3
5	5月連休課題				○	
	【1学期中間考査】 「光の窓」					1
6	②小説1 「山月記」	・小説に描かれた世界を味わい、そこに表された人間の在り方について考えを深める。 ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。	○	○	○	6
	6月提出課題				○	
7	【1学期期末考査】 「山月記」					1
	夏期休暇課題 ①「錬成現代文2+」⑨～⑯ (p.24～49) ②「頻出漢字マスター」 p.154～173 ③「日本大学文芸コンクール作品」読書感想文 ※提出日：夏期休暇明け最初の「論理国語」の授業日。				○	
8	【第1回学力考査】					1
9	⑤詩歌 「硝子の駒—短歌抄」	・具体例として挙げられた短歌の表現の特質を理解し、時代の変化との関わりを考える。	○	○	○	2
10	⑦評論2 「文学のふるさと」	・具体例と筆者の主張との関係に注意して評論を読み、文学のよりどころについて理解を深める。	○	○	○	3
	10月提出課題				○	
11	【2学期中間考査】 「硝子の駒—短歌抄」, 「文学のふるさと」					1
	⑧小説4 「鞆」	・物語の展開や状況の変化に注意して小説を読み、現代の社会や自らの生活を捉え直す。 ・寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。	○	○	○	4
	⑤詩歌 「永訣の朝」	・音読を通じてリズムや独特な表現を感じ取り、作者の思いや人生観を読み味わう。	○	○	○	2
12	11月提出課題				○	
	【2学期期末考査】 「鞆」, 「永訣の朝」					1
	冬期休暇課題				○	

1	6小説3 「こころ」	・小説における場面展開や、人物の性格・心理の描写を読み取る。 ・人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。	○	○	○	7
2	2月提出課題				○	
3	【3学期期末考査】 「こころ」					1
	春期休暇課題				○	

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		古典探究		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	古典探究	対象	スポーツ	コース	単位数 3 単位
教科書	精選古典探究 (古文編・漢文編)		出版社 東京書籍		
副教材	「精選古典探究 学習課題ノート 古文編」(東京書籍), 「精選古典探究 学習課題ノート 漢文編」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」(数研出版), 「新装二訂ニューエイジ古典 必修2」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。

- ① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。
- ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%、思考・判断・表現 35%、主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能)、b (思考・判断・表現)、c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点	時間数
---	------	-------------	-------	-----

	(●古文 ◇漢文)		a	b	c	
4	春期休暇課題				○	
	○ガイダンス ○予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・古典探究の予習復習について具体的に学習する。 ・「小野篁、広才のこと」の予習をする。			○	2
	●1 説話1 「小野篁、広才のこと」	・説話を読み、展開や内容のおもしろさを味わう。	○	○	○	6
5	5月連休課題				○	
	◇2 詩1 近体詩一八首 「江雪」(柳宗元) 「黄鶴楼」(張継)	・それぞれに表現された唐詩の世界を鑑賞する。 ・漢詩の鑑賞を通して、言語感覚や想像力を豊かにする。	○	○	○	4
	【1学期中間考査】 「小野篁、広才のこと」(p.8), 近体詩(p.22~25), 「古文単語325 p.30~69」,					1
6	●6 日記1 更級日記 「門出」	・日記を読み、作者の境遇や出来事を的確に捉える。 ・物語世界に憧れる少女時代と、それを振り返る気持ちを味わう。	○	○	○	8
	◇1 小話 小話一六編 「先従隗始」	・たとえ話から主題を読み取りながら、話の展開や内容のおもしろさを味わう。 ・句法を意識した口語訳を目指す。	○	○	○	6
	6月提出課題				○	
7	【1学期期末考査】 「門出」(p.76), 「先従隗始」(p.8), 「古文単語325 p.70~111」					1
	夏期休暇課題				○	
8	【第1回学力考査】(スタディーサポート)					1
9	●8 歴史物語1 大鏡(一)「道真の左遷」	・作品の特色に注意しながら、歴史物語の内容を的確に読み取る。 ・敬語の学習の完成を目指す。	○	○	○	8
10	◇4 思想1 儒家の思想 「性之善也、猶水之就下」(孟子)	・諸子百家について理解する。 ・人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 ・性善説、性悪説の思想を理解しながら内容や既習の句法を確認する。	○	○	○	4
	10月提出課題				○	
	【2学期中間考査】 「道真の左遷」(p.99), 「性之善也、猶水之就下」(p.58), 「古文単語325 p.146~177」					1

11	● 3 随筆1 枕草子 「中納言参り給ひて」	<ul style="list-style-type: none"> 随筆の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。 自然や人間に対する古人の優れた感性に触れる。 	○	○	○	7
	◇ 3 史記1 項羽 「鴻門之会」	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格をとらえ、史伝の力強さやおもしろさを味わう。 歴史上の人物の行動や心情について考える。 	○	○	○	8
11月提出課題				○		
12	【2学期期末考査】 「中納言参り給ひて」 (p.34) , 「鴻門之会」 (p.32) , 「古文単語 325 p.178~229」					1
1	冬期休暇課題				○	
	2	● 7 作り物語1 源氏物語(一) 「光源氏の誕生」	<ul style="list-style-type: none"> 作り物語の内容を的確に読み取り、登場人物の行動や心情を捉える。 作り物語を多面的・多角的な視点から読み、考えを広げる。 2年間の既習文法事項の総復習を意識して取り組む。 	○	○	○
◇ 8 文1 文一三篇 「漁父辞」		<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を理解し、論旨を的確に捉える。 論旨を理解し、さまざまなものの見方や考え方に触れる。 	○	○	○	6
2月提出課題				○		
3	【3学期期末考査】 「光源氏の誕生」 (p.86) , 「漁父辞」 (p.86) , 「古文単語 325 p.270~307」 ,					1
春期休暇課題				○		

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国 語 科 2 年		古典探究		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	古典探究	対象	進学	コース	単位数 2 単位
教科書	精選古典探究 (古文編・漢文編)			出版社	東京書籍
副教材	「精選古典探究 学習課題ノート 古文編」 (東京書籍), 「精選古典探究 学習課題ノート 漢文編」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」 (日栄社), 「漢文必携 五訂版」 (桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセレクション 古文単語 325 改訂版」 (尚文出版), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」 (数研出版), 「新装二訂ニューエイジ古典 必修2」 (第一学習社)				

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。

- ① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。
- ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元 (●古文 ◇漢文)	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評 価 の 観 点			時 間 数
			a	b	c	
4	春期休暇課題				○	
	○ガイダンス ○予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・古典探究の予習復習について具体的に学習する。 ・「小野篁, 広才のこと」の予習をする。			○	2
	● 1 説話 1 「小野篁, 広才のこと」	・説話を読み, 展開や内容のおもしろさを味わう。	○	○	○	5
5	5月連休課題				○	
	◇ 2 詩 1 近体詩一八首 「江雪」(柳宗元) 「黄鶴楼」(張継)	・それぞれに表現された唐詩の世界を鑑賞する。 ・漢詩の鑑賞を通して, 言語感覚や想像力を豊かにする。	○	○	○	4
	【1学期中間考査】 「小野篁, 広才のこと」(p.8), 近体詩(p.22~25), 「古文単語 325 p.30~69」,					1
6	● 6 日記 1 更級日記 「門出」	・日記を読み, 作者の境遇や出来事を的確に捉える。 ・物語世界に憧れる少女時代と, それを振り返る気持ちを味わう。	○	○	○	6
	◇ 1 小話 小話一六編 「先従隗始」	・たとえ話から主題を読み取りながら, 話の展開や内容のおもしろさを味わう。 ・句法を意識した口語訳を目指す。	○	○	○	5
	6月提出課題				○	
7	【1学期期末考査】 「門出」(p.76), 「先従隗始」(p.8), 「古文単語 325 p.70~111」					1
	夏期休暇課題				○	
8	【第1回学力考査】(スタディーサポート)					1
9	● 8 歴史物語 1 大鏡(一)「道真の左遷」	・作品の特色に注意しながら, 歴史物語の内容を的確に読み取る。 ・敬語の学習の完成を目指す。	○	○	○	8
10	◇ 4 思想 1 儒家の思想 「性之善也, 猶水之就下」(孟子)	・諸子百家について理解する。 ・人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 ・性善説, 性悪説の思想を理解しながら内容や既習の句法を確認する。	○	○	○	4
	10月提出課題				○	
	【2学期中間考査】 「道真の左遷」(p.99), 「性之善也, 猶水之就下」(p.58), 「古文単語 325 p.146~177」					1

11	● 3 随筆1 枕草子 「中納言参り給ひて」	<ul style="list-style-type: none"> 随筆の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。 自然や人間に対する古人の優れた感性に触れる。 	○	○	○	6
	◇ 3 史記1 項羽 「鴻門之会」	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格をとらえ、史伝の力強さやおもしろさを味わう。 歴史上の人物の行動や心情について考える。 	○	○	○	8
11月提出課題				○		
12	【2学期期末考査】 「中納言参り給ひて」 (p.34) , 「鴻門之会」 (p.32) , 「古文単語 325 p.178~229」					1
冬期休暇課題				○		
1						
2	● 7 作り物語1 源氏物語(一) 「光源氏の誕生」	<ul style="list-style-type: none"> 作り物語の内容を的確に読み取り、登場人物の行動や心情を捉える。 作り物語を多面的・多角的な視点から読み、考えを広げる。 2年間の既習文法事項の総復習を意識して取り組む。 	○	○	○	7
	◇ 8 文1 文一三篇 「漁父辞」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を理解し、論旨を的確に捉える。 論旨を理解し、さまざまなものの見方や考え方に触れる。 	○	○	○	6
2月提出課題				○		
3	【3学期期末考査】 「光源氏の誕生」 (p.86) , 「漁父辞」 (p.86) , 「古文単語 325 p.270~307」 ,					1
春期休暇課題				○		

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国 語 科 2 年		古典探究		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	古典探究	対象	特進 (文系)	コース	単位数 3 単位
教科書	精選古典探究 (古文編・漢文編)		出版社 東京書籍		
副教材	「精選古典探究 学習課題ノート 古文編」 (東京書籍), 「精選古典探究 学習課題ノート 漢文編」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」 (日栄社), 「漢文必携 五訂版」 (桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセレクション 古文単語 325 改訂版」 (尚文出版), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」 (数研出版), 「三訂版 プロGRESS古文総演習 標準編」 (いっずな書店), 「三訂版 プロGRESS漢文総演習 標準編」 (いっずな書店)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
--

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点: a (知識・技能), b (思考・判断・表現), c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評 価 の 観 点	時 間 数
---	---------	-----------------------	-----------	-------

	(●古文 ◇漢文)		a	b	c	
4	○ガイドンス ○予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】 ●1 説話1 「小野篁, 広才のこと」	・高校での学習や目標について理解する。 ・古典探究の予習復習について具体的に学習する。 ・「小野篁, 広才のこと」の予習をする。 ・説話を読み, 展開や内容のおもしろさを味わう。			○	2
5	5月連休課題				○	
	◇6 詩2 古詩一五首 「桃夭」(『詩経』) 「野田黄雀行」(曹植)	・古体詩を読み, その特色を理解する。 ・詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わう。	○	○	○	2 2
	◇2 詩1 近体詩一八首 「江雪」(柳宗元) 「黄鶴楼」(張継)	・それぞれに表現された唐詩の世界を鑑賞する。 ・漢詩の鑑賞を通して, 言語感覚や想像力を豊かにする。	○	○	○	2 2
	【1学期中間考査】 「小野篁, 広才のこと」, 「古詩」, 「近体詩」					1
6	●6 日記1 更級日記 「門出」 「物語」	・日記を読み, 作者の境遇や出来事を的確に捉える。 ・物語世界に憧れる少女時代と, それを振り返る気持ちを味わう。	○	○	○	6 6
	◇1 小話 小話一六編 「先従隗始」	・たとえ話から主題を読み取りながら, 話の展開や内容のおもしろさを味わう。 ・句法を意識した口語訳を目指す。	○	○	○	5
	6月提出課題				○	
7	【1学期期末考査】 「門出」, 「物語」, 「先従隗始」					1
	夏期休暇課題				○	
8	【第1回学力考査】					1
9	●8 歴史物語1 大鏡(一)「道真の左遷」	・作品の特色に注意しながら, 歴史物語の内容を的確に読み取る。 ・敬語の学習の完成を目指す。	○	○	○	10
10	◇2 詩1 日本の漢詩一二首 「聞旅雁」(菅原道真)	・漢詩の鑑賞を通して, 言語感覚や想像力を豊かにする。 ・作者の心情を読み取る。	○	○	○	2
	◇4 思想1 儒家の思想 「性之善也, 猶水之就下」(孟子) 参照「人之性悪」(荀子)	・諸子百家について理解する。 ・人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 ・性善説, 性悪説の思想を理解しながら内容や既習の句法を確認する。	○	○	○	5
	10月提出課題				○	
	【2学期中間考査】 「道真の左遷」, 「聞旅雁」, 「性之善也, 猶水之就下」					1

11	●3 随筆1 枕草子 「中納言参り給ひて」 「九月ばかり」	<ul style="list-style-type: none"> 随筆の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。 自然や人間に対する古人の優れた感性に触れる。 	○	○	○	4 4
	◇3 史記1 項羽 「鴻門之会」	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格をとらえ、史伝の力強さやおもしろさを味わう。 歴史上の人物の行動や心情について考える。 	○	○	○	10
11月提出課題					○	
12	【2学期期末考査】 「中納言参り給ひて」, 「九月ばかり」, 「鴻門之会」					1
冬期休暇課題					○	
1 2	●7 作り物語1 源氏物語(一) 「光源氏の誕生」 「若紫」	<ul style="list-style-type: none"> 作り物語の内容を的確に読み取り、登場人物の行動や心情を捉える。 作り物語を多面的・多角的な視点から読み、考えを広げる。 2年間の既習文法事項の総復習を意識して取り組む。 	○	○	○	7 7
	◇8 文1 文一三篇 「漁父辞」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を理解し、論旨を的確に捉える。 論旨を理解し、さまざまなものの見方や考え方に触れる。 	○	○	○	7
2月提出課題					○	
3	【3学期期末考査】 「光源氏の誕生」, 「若紫」, 「漁夫辞」					1
春期休暇課題					○	

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		古典探究		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	古典探究	対象	特進 (理系)	コース	単位数 2 単位
教科書	精選古典探究 (古文編・漢文編)		出版社 東京書籍		
副教材	「精選古典探究 学習課題ノート 古文編」 (東京書籍), 「精選古典探究 学習課題ノート 漢文編」 (東京書籍), 「新総合 図説国語」 (東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」 (日栄社), 「漢文必携 五訂版」 (桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセレクション 古文単語 325 改訂版」 (尚文出版), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」 (数研出版), 「三訂版 プロGRESS古文総演習 標準編」 (いっずな書店), 「三訂版 プロGRESS漢文総演習 標準編」 (いっずな書店)				

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。

- ① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。
- ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しもうとする態度を養い、言葉を効果的に使おうとする。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト 授業観察	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%、思考・判断・表現 35%、主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a (知識・技能)、b (思考・判断・表現)、c (主体的に学習に取り組む態度)

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点	時間数
---	------	-------------	-------	-----

	(●古文 ◇漢文)		a	b	c	
4	○ガイドンス ○予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】 ●1 説話1 「小野篁, 広才のこと」	・高校での学習や目標について理解する。 ・古典探究の予習復習について具体的に学習する。 ・「小野篁, 広才のこと」の予習をする。 ・説話を読み, 展開や内容のおもしろさを味わう。			○	2
5	5月連休課題				○	
	◇6 詩2 古詩一五首 「桃夭」(『詩経』) 「野田黄雀行」(曹植)	・古体詩を読み, その特色を理解する。 ・詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わう。	○	○	○	3
	◇2 詩1 近体詩一八首 「江雪」(柳宗元) 「黄鶴楼」(張継)	・それぞれに表現された唐詩の世界を鑑賞する。 ・漢詩の鑑賞を通して, 言語感覚や想像力を豊かにする。	○	○	○	3
	【1学期中間考査】 「小野篁, 広才のこと」, 「古詩」, 「近体詩」					1
6	●6 日記1 更級日記 「門出」 「物語」	・日記を読み, 作者の境遇や出来事を的確に捉える。 ・物語世界に憧れる少女時代と, それを振り返る気持ちを味わう。	○	○	○	4 4
	◇1 小話 小話一六編 「先従隗始」	・たとえ話から主題を読み取りながら, 話の展開や内容のおもしろさを味わう。 ・句法を意識した口語訳を目指す。	○	○	○	3
	6月提出課題				○	
7	【1学期期末考査】 「門出」, 「物語」, 「先従隗始」					1
	夏期休暇課題				○	
8	【第1回学力考査】					1
9	●8 歴史物語1 大鏡(一)「道真の左遷」 参照 ◇2 詩1 日本の漢詩一二首 「聞旅雁」(菅原道真)	・作品の特色に注意しながら, 歴史物語の内容を的確に読み取る。 ・敬語の学習の完成を目指す。	○	○	○	8
10	◇4 思想1 儒家の思想 「性之善也, 猶水之就下」(孟子) 参照 「人之性悪」(荀子)	・諸子百家について理解する。 ・人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 ・性善説, 性悪説の思想を理解しながら内容や既習の句法を確認する。	○	○	○	4
	10月提出課題				○	
	【2学期中間考査】 「道真の左遷」, 「性之善也, 猶水之就下」					1

11	●3 随筆1 枕草子 「中納言参り給ひて」	<ul style="list-style-type: none"> 随筆の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。 自然や人間に対する古人の優れた感性に触れる。 	○	○	○	4
	◇3 史記1 項羽 「鴻門之会」	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格をとらえ、史伝の力強さやおもしろさを味わう。 歴史上の人物の行動や心情について考える。 	○	○	○	8
11月提出課題					○	
12	【2学期期末考査】 「中納言参り給ひて」, 「鴻門之会」					1
冬期休暇課題					○	
1	●7 作り物語1 源氏物語(一) 「若紫」	<ul style="list-style-type: none"> 作り物語の内容を的確に読み取り、登場人物の行動や心情を捉える。 作り物語を多面的・多角的な視点から読み、考えを広げる。 2年間の既習文法事項の総復習を意識して取り組む。 	○	○	○	7
	2 参照 「光源氏の誕生」					
2	◇8 文1 文一三篇 「漁父辞」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を理解し、論旨を的確に捉える。 論旨を理解し、さまざまなものの見方や考え方に触れる。 	○	○	○	6
	2月提出課題					○
3	【3学期期末考査】 「若紫」, 「漁夫辞」					1
春期休暇課題					○	

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	スポーツコース	単位数	4. 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」 (東京書籍) ・ 「ニューエイジ現代文達成2+」 (第一学習社) 「新総合図説国語」 (東京書籍)				

1 学習の到達目標

① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じた効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス 予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
5	★日本大学基礎学力到達度テスト		
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
	評論 「言語と記号」 「平気—正岡子規」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。 正岡子規の生き方に触れながら、短歌や俳句に作者の心情や情景がどのように表現されているかを的確に読み取る。	9 8
	◇GW課題		
6	【1学期中間考査】 「言語と記号」 「平気—正岡子規」 家庭学習課題		
	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	11
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
7	日大チャレンジ模試		
	◇6月課題		
	評論 「鏡の中の現代社会」	筆者の述べる人間・社会について、的確に理解するとともに、他者や異文化世界についてのさまざまな見方があることを知る。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
8	【1学期期末考査】 「檸檬」 「鏡の中の現代社会」 家庭学習課題		
	◇夏期休暇課題		
	【学力考査】		
9	随想 「言葉を生きる」	随想を読み、そこに描かれた内容を的確にとらえる。 基礎学力到達度テストに備える。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	過去問演習等	5
	★日本大学基礎学力到達度テスト		
10	評論 「社会の壊れる時」	評論を読み、語句の意味や表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立っている。	10
	【2学期中間考査】 「言葉を生きる」 「社会の壊れる時」 家庭学習課題		
	随想 「クレールという女」	長い時間をかけて深めていった筆者の読書体験を読み取り、人間の生き方について考える。	10
	評論 「原始社会像の真実」 実践演習（卒業前教育含む）	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する	10 5
11	【2学期期末考査】 「クレールという女」 「原始社会像の真実」 家庭学習課題		
	卒業前教育	演習問題等	10
12	冬期休暇		

◇…提出課題。計画的に取り組むこと。 ※学習状況により、進捗・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	進学コース	単位数	4. 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」 (東京書籍) ・ 「ニューエイジ現代文達成2+」 (第一学習社) 「新総合図説国語」 (東京書籍)				

1 学習の到達目標

- ① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
- ② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
- ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じた効果的に話したりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノートプリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス 予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
5	★日本大学基礎学力到達度テスト		
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
	評論 「言語と記号」 「平気—正岡子規」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。 正岡子規の生き方に触れながら、短歌や俳句に作者の心情や情景がどのように表現されているかを的確に読み取る。	9 8
	◇GW課題		
6	【1学期中間考査】「言語と記号」「平気—正岡子規」 家庭学習課題		
	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	11
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
7	日大チャレンジ模試		
	◇6月課題		
	評論 「鏡の中の現代社会」	筆者の述べる人間・社会について、的確に理解するとともに、他者や異文化世界についてのさまざまな見方があることを知る。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
8	【1学期期末考査】「檸檬」「鏡の中の現代社会」 家庭学習課題		
	◇夏期休暇課題		
	【学力考査】		
9	随想 「言葉を生きる」	随想を読み、そこに描かれた内容を的確にとらえる。 基礎学力到達度テストに備える。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	過去問演習等	5
	★日本大学基礎学力到達度テスト		
10	評論 「社会の壊れる時」	評論を読み、語句の意味や表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立っている。	10
	【2学期中間考査】「言葉を生きる」「社会の壊れる時」 家庭学習課題		
	随想 「クレールという女」	長い時間をかけて深めていった筆者の読書体験を読み取り、人間の生き方について考える。	10
11	評論 「原始社会像の真実」 実践演習（卒業前教育含む）	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する	10 5
	【2学期期末考査】「クレールという女」「原始社会像の真実」 家庭学習課題		
12	卒業前教育	演習問題等	10
	冬期休暇		

◇…提出課題。計画的に取り組むこと。 ※学習状況により、進捗・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	特進文系コース	単位数	4. 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」(東京書籍)・「完成現代文3」(尚文出版) 「共通テスト対策現代文完答22」(尚文出版)・「新総合図説国語」(東京書籍)				

1 学習の到達目標

① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノートプリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・小テスト・ノート・課題など)2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
---	------	-------------	-----

4	ガイダンス 予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
★日本大学基礎学力到達度テスト			
5	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
	評論 「言語と記号」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。	9
	「平気—正岡子規」	正岡子規の生き方に触れながら、短歌や俳句に作者の心情や情景がどのように表現されているかを的確に読み取る。	8
◇GW課題			
【1学期中間考査】 範囲：「言語と記号」「平気—正岡子規」			
6	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	11
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
日大チャレンジ模試			
◇6月課題			
7	評論 「鏡の中の現代社会」	筆者の述べる人間・社会について、的確に理解するとともに、他者や異文化世界についてのさまざまな見方があることを知る。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
【1学期期末考査】 範囲：「檸檬」「鏡の中の現代社会」			
◇夏期休暇課題			
【学力考査】 範囲：夏期休暇課題			
9	随想 「言葉を生きる」	随想を読み、そこに描かれた内容を的確にとらえる。 基礎学力到達度テストに備える。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	過去問演習等	5
★日本大学基礎学力到達度テスト			
10	評論 「社会の壊れる時」	評論を読み、語句の意味や表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立てる。	10
	【2学期中間考査】 範囲：「言葉を生きる」「社会の壊れる時」		
11	随想 「クレールという女」	長い時間をかけて深めていった筆者の読書体験を読み取り、人間の生き方について考える。	10
	評論 「原始社会像の真実」 共通テスト演習	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する 演習問題等	10 5
◇秋課題			
【2学期期末考査】 範囲：「クレールという女」「原始社会像の真実」			
12	共通テスト演習	演習問題等	10
	冬期休暇		

◇…提出課題。計画的に取り組むこと。 ※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	特進理系コース	単位数	3 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」(東京書籍)・「完成現代文3」(尚文出版) 「共通テスト対策現代文完答22」(尚文出版)・「新総合図説国語」(東京書籍)				

1 学習の到達目標

① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノートプリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・小テスト・ノート・課題など)2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
---	------	-------------	-----

4	ガイダンス 予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
★日本大学基礎学力到達度テスト			
5	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
	評論 「言語と記号」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。	7
	「平気—正岡子規」	正岡子規の生き方に触れながら、短歌や俳句に作者の心情や情景がどのように表現されているかを的確に読み取る。	7
◇GW課題			
【1学期中間考査】 範囲：「言語と記号」「平気—正岡子規」			
6	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
日大チャレンジ模試			
◇6月課題			
7	評論 「鏡の中の現代社会」	筆者の述べる人間・社会について、的確に理解するとともに、他者や異文化世界についてのさまざまな見方があることを知る。	8
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
【1学期期末考査】 範囲：「檸檬」「鏡の中の現代社会」			
◇夏期休暇課題			
【学力考査】 範囲：夏期休暇課題			
9	随想 「言葉を生きる」	随想を読み、そこに描かれた内容を的確にとらえる。 基礎学力到達度テストに備える。	8
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	過去問演習等	3
★日本大学基礎学力到達度テスト			
10	評論 「社会の壊れる時」	評論を読み、語句の意味や表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立てる。	8
	【2学期中間考査】 範囲：「言葉を生きる」「社会の壊れる時」		
11	随想 「クレールという女」	長い時間をかけて深めていった筆者の読書体験を読み取り、人間の生き方について考える。	8
	評論 「原始社会像の真実」	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する	8
11	共通テスト演習	演習問題等	4
◇秋課題			
【2学期期末考査】 範囲：「クレールという女」「原始社会像の真実」			
12	共通テスト演習	演習問題等	8
冬期休暇			

◇…提出課題。計画的に取り組むこと。 ※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象コース	スポーツコース	単位数	4 単位
教科書	「精選古典B (古文編)」	「精選古典B (漢文編)」	出版社	東京書籍	
副教材	「精選 古典B 学習課題ノート (古文編・漢文編)」 (東京書籍) , 「新・要説文語文法」 (日栄社) , 「漢文必携 四訂版」 (桐原書店) , 「新総合図説国語」 (東京書籍) , 「みるみる実力アップ 古典総合2」 (第一学習社) , 「ベストセレクション古文単語325」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めながら, 古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典作品を読み思想や感情などを的確に捉え, またその価値を考察し, 自分の考えを深めている。	伝統的な言語を用いた文化, および言葉の特徴・きまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動の姿勢 ・ノート ・プリント ・課題提出			学習活動での発言内容や態度 ・ノート ・プリント ・定期考査	学習活動での発言内容 ・ノート ・プリント ・小テスト ・定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめる。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
---	------	-------------	-----

4	◎ガイダンス/予復習体験	・3年次の学習の流れと年間計画について	1
	◎過去問題の演習	・日大基礎学力到達度テスト（4月度）演習問題	5
日本大学基礎学力到達度テスト(4/20)			
4月～5月 連休課題			
5	○古文 紫式部日記 「日本紀の御局」	・女性にとって「漢才」がどのような位置づけだったかを理解し、それに対する〈左衛門の内侍〉の言動と作者の心情を読み取る。	9
	5/17～5/19 1学期 中間考査 範囲：「日本紀の御局」，連休課題，古文単語		
6	○古文 源氏物語 「萩の上露」	・紫上の死を巡る登場人物の心情を読み取りながら，若紫巻から本話につながる源氏物語の流れを概観する。	9
	6月 課題		
7	●漢文 諸子百家 「侵官之害」 「無恒産無恒心」 「小国寡民」	・政治を巡るそれぞれの思想を読み取る。 ・思想の違いを知り，ものの見方，考え方を豊かにする。	11
	7/3～7/6 1学期 期末考査 範囲：「萩の上露」 「侵官之害」 「無恒産無恒心」 「小国寡民」，古文単語		
8	夏休み課題 希望者：夏期学習会（「基礎学力到達度テスト（9月度）」につながる演習問題）		
	8/21～8/23 学力考査 範囲：夏休み課題，古文単語		
9	○過去問題演習	・日大基礎学力到達度テスト（9月度）演習問題	12
	9/28 日本大学基礎学力到達度テスト		
10	○古文 更級日記 「物語」	・日記の全体像を踏まえ，物語に憧れる筆者の心理を読み取る。 また「源氏物語」の基礎知識，古典文法の重要事項を整理する。	10
	10/10～10/12 2学期 中間考査 範囲：「物語」，古文単語		
11	●漢文 小説 「桃花源記」	・句法や語句に注意しながら正確に訓読・現代語訳し，作品に描かれた〈桃源郷〉への理解を深め，味わう。	10
	11/27～30 2学期 期末考査 範囲：「桃花源記」，古文単語		
12 1 2	◎文学史，古典常識	・一般常識としての知識を確認する。	7
	冬休み～3学期 一般入試対策（個別指導）		

※学習状況により，進度・内容を変更することがある。

国語科 3年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象コース	進学コース (文系)	単位数	4 単位
教科書	「精選古典B (古文編)」	「精選古典B (漢文編)」	出版社	東京書籍	
副教材	「精選 古典B 学習課題ノート (古文編・漢文編)」 (東京書籍) , 「新・要説文語文法」 (日栄社) , 「漢文必携 四訂版」 (桐原書店) , 「新総合図説国語」 (東京書籍) , 「みるみる実力アップ 古典総合2」 (第一学習社) , 「ベストセレクション古文単語325」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めながら, 古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典作品を読み思想や感情などを的確に捉え, またその価値を考察し, 自分の考えを深めている。	伝統的な言語を用いた文化, および言葉の特徴・きまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動の姿勢 ・ノート ・プリント ・課題提出			学習活動での発言内容や態度 ・ノート ・プリント ・定期考査	学習活動での発言内容 ・ノート ・プリント ・小テスト ・定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめる。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
---	------	-------------	-----

4	◎ガイダンス/予復習体験	・3年次の学習の流れと年間計画について	1
	◎過去問題の演習	・日大基礎学力到達度テスト（4月度）演習問題	5
日本大学基礎学力到達度テスト(4/20)			
4月～5月 連休課題			
5	○古文 紫式部日記 「日本紀の御局」	・女性にとって「漢才」がどのような位置づけだったかを理解し、それに対する〈左衛門の内侍〉の言動と作者の心情を読み取る。	9
	5/17～5/19 1学期 中間考査 範囲：「日本紀の御局」，連休課題，古文単語		
6	○古文 源氏物語 「萩の上露」	・紫上の死を巡る登場人物の心情を読み取りながら，若紫巻から本話につながる源氏物語の流れを概観する。	9
	6月 課題		
7	●漢文 諸子百家 「侵官之害」 「無恒産無恒心」 「小国寡民」	・政治を巡るそれぞれの思想を読み取る。 ・思想の違いを知り，ものの見方，考え方を豊かにする。	11
	7/3～7/6 1学期 期末考査 範囲：「萩の上露」 「侵官之害」 「無恒産無恒心」 「小国寡民」，古文単語		
8	夏休み課題 希望者：夏期学習会（「基礎学力到達度テスト（9月度）」につながる演習問題）		
	8/21～8/23 学力考査 範囲：夏休み課題，古文単語		
9	○過去問題演習	・日大基礎学力到達度テスト（9月度）演習問題	12
	9/28 日本大学基礎学力到達度テスト		
10	○古文 更級日記 「物語」	・日記の全体像を踏まえ，物語に憧れる筆者の心理を読み取る。 また「源氏物語」の基礎知識，古典文法の重要事項を整理する。	10
	10/10～10/12 2学期 中間考査 範囲：「物語」，古文単語		
11	●漢文 小説 「桃花源記」	・句法や語句に注意しながら正確に訓読・現代語訳し，作品に描かれた〈桃源郷〉への理解を深め，味わう。	10
	11/27～30 2学期 期末考査 範囲：「桃花源記」，古文単語		
12 1 2	◎文学史，古典常識	・一般常識としての知識を確認する。	7
	冬休み～3学期 一般入試対策（個別指導）		

※学習状況により，進度・内容を変更することがある。

国語科 3年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象コース	進学コース (理系)	単位数	3 単位
教科書	「精選古典B (古文編)」	「精選古典B (漢文編)」	出版社	東京書籍	
副教材	「精選 古典B 学習課題ノート (古文編・漢文編)」 (東京書籍) , 「新・要説文語文法」 (日栄社) , 「漢文必携 四訂版」 (桐原書店) , 「新総合図説国語」 (東京書籍) , 「みるみる実力アップ 古典総合2」 (第一学習社) , 「ベストセレクション古文単語325」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めながら, 古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典作品を読み思想や感情などを的確に捉え, またその価値を考察し, 自分の考えを深めている。	伝統的な言語を用いた文化, および言葉の特徴・きまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動の姿勢 ・ノート ・プリント ・課題提出			学習活動での発言内容や態度 ・ノート ・プリント ・定期考査	学習活動での発言内容 ・ノート ・プリント ・小テスト ・定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめる。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
---	------	-------------	-----

4	◎ガイダンス/予復習体験	・3年次の学習の流れと年間計画について	1
	◎過去問題の演習	・日大基礎学力到達度テスト（4月度）演習問題	4
日本大学基礎学力到達度テスト(4/20)			
4月～5月 連休課題			
5	○古文 紫式部日記 「日本紀の御局」	・女性にとって「漢才」がどのような位置づけだったかを理解し、それに対する〈左衛門の内侍〉の言動と作者の心情を読み取る。	7
	5/17～5/19 1学期 中間考査 範囲：「日本紀の御局」，連休課題，古文単語		
6	○古文 源氏物語 「萩の上露」	・紫上の死を巡る登場人物の心情を読み取りながら，若紫巻から本話につながる源氏物語の流れを概観する。	7
	6月 課題		
7	●漢文 諸子百家 「侵官之害」 「無恒産無恒心」 「小国寡民」	・政治を巡るそれぞれの思想を読み取る。 ・思想の違いを知り，ものの見方，考え方を豊かにする。	8
	7/3～7/6 1学期 期末考査 範囲：「萩の上露」 「侵官之害」 「無恒産無恒心」 「小国寡民」，古文単語		
8	夏休み課題 希望者：夏期学習会（「基礎学力到達度テスト（9月度）」につながる演習問題）		
	8/21～8/23 学力考査 範囲：夏休み課題，古文単語		
9	○過去問題演習	・日大基礎学力到達度テスト（9月度）演習問題	8
	9/28 日本大学基礎学力到達度テスト		
10	○古文 更級日記 「物語」	・日記の全体像を踏まえ，物語に憧れる筆者の心理を読み取る。 また「源氏物語」の基礎知識，古典文法の重要事項を整理する。	8
	10/10～10/12 2学期 中間考査 範囲：「物語」，古文単語		
11	●漢文 小説 「桃花源記」	・句法や語句に注意しながら正確に訓読・現代語訳し，作品に描かれた〈桃源郷〉への理解を深め，味わう。	8
	11/27～30 2学期 期末考査 範囲：「桃花源記」，古文単語		
12 1 2	◎文学史，古典常識	・一般常識としての知識を確認する。	6
	冬休み～3学期 一般入試対策（個別指導）		

※学習状況により，進度・内容を変更することがある。

国語 科 3 年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象	特進	コース	単位数 3 単位
教科書	精選古典B (古文編・漢文編)			出版社	東京書籍
副教材	「精選古典B学習課題ノート 古文編」「精選古典B学習課題ノート 漢文編」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「新明説総合古典文法」(尚文出版), 「漢文必携 四訂版」(桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセクション古文単語 325」(尚文出版), 「改訂版 プロGRESS古典総演習 発展編」(いっずな書店), 「三訂版 共通テスト対策 古典完答22」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
 ②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
 ③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を育てる。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めるとともに, 古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉え, また, その価値を考察し, 自分の考えを深め, 発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出			学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

②成績評価の方法

- ①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめます。
 評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学 習 単 元 (○古文 ●漢文)	主 な 学 習 内 容 と ね ら い	時 間 数
4	ガイダンス・予習復習体験学習 【基礎学力到達度テスト】	・3年次の学習内容, 年間計画, 日々の学習について	1
	○日記 『紫式部日記』 「女郎花」	・日記を読み, 和歌に込められた思いを理解して, 作者のものの見方や感じ方について考察する。	4
	●漢詩, 思想 「月下独酌」 「侵官之害」	・基本的な漢詩知識を踏まえ, 発想の面白さと表現の巧みさを味わう。 ・『韓非子』に述べられている, 国家や政治の在り方を読み取る。	4
5	○『落窪物語』 「落窪の君」	・敬語に留意しながら物語を読み, 登場人物の行動や心情について理解する。	5
☆1学期中間考査 「女郎花」 「侵官之害」 「落窪の君」			
6	【第一回学力考査】 ●漢文 『小説2』 「桃花源記」	・話の展開をとらえ, そこに描かれている世界を読み味わう。	5
7	○評論 『無名抄』 「おもて歌のこと」	・歌論を読み, その論旨を読み取る。また, 和歌に対する古人のものの見方や感じ方, 考え方について理解する。	4
☆1学期期末考査 「桃花源記」 「おもて歌のこと」			
夏休み			
8	【第二回学力考査】		
9	【基礎学力到達度テスト】		
10	●文 唐宋八大家の文章 「捕蛇者説」	・捕蛇者の境遇に対する柳宗元の提案, またそれに対する蔣氏の考えを読み取り, この文を著した作者の意図について考える。	6
	○物語 源氏物語 「萩の上露」	・和歌や登場人物の様子から, 登場人物の心情を読み取るとともに, 物語全体を踏まえて, 光源氏と紫の上について鑑賞する。	4
	○古文『去来抄』 「去来抄」	・俳論を読み, その論旨を読み取る。	4
☆2学期中間考査 「捕蛇者説」 「萩の上露」 「去来抄」			
11	☆共通テスト対策演習	・過去問題集に取り組む。	15
☆2学期期末考査 共通テスト対策問題			
12	☆共通テスト対策直前演習	・河合塾『黒本』, 駿台『青本』, 志望校『赤本』で演習に取り組む。	特別 時間割

※学習状況により, 進路・内容を変更することがあります。